

平成 28 年 5 月 12 日

大塚製薬株式会社と大阪府との包括連携協定の締結について  
～製薬企業と行政の連携により、府域の活性化を図ります～

大塚製薬株式会社と大阪府は 5 月 12 日(木)、健康、教育、防災・災害対策など 6 分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定を締結いたします。

本協定は、地方創生を通じて個性豊かで魅力ある地域社会の実現等に向けた取組みが進む中、大塚製薬株式会社と府が連携・協働した活動をより一層深化させることを目的に締結するものです。

大塚製薬株式会社と府は、このたびの協定により、多くの分野において、連携・協働を一層促進し、地域の一層の活性化及び府民サービスの向上を図ってまいります。

## 大塚製薬株式会社と府の連携による今後の主な取組み

- **健康医療分野への寄附（該当分野:①健康）**  
大塚製薬株式会社の取引先小売店との取組みにより、府民の熱中症対策に貢献すべくポカリスエットの販売促進を図り、売上の一部を健康医療分野に寄付します
  
- **放課後子ども教室への協力（該当分野:②教育）**  
放課後に、府内公立小学校の児童を対象とした「栄養講座」を開催します
  
- **災害等発生時の連携協力（該当分野:③防災・災害対策）**  
災害状況に応じて、飲料・食品等の物資を無償提供します
  
- **援護を要する子どもたちへの支援（該当分野:④福祉）**  
「生活習慣と体のリズム」や「こころと体」などについて、分かりやすく漫画で記載している「OTSUKA まんがヘルシー文庫」を府内全児童養護施設へ提供します  
また、中学生や高校生が参加している社会的居場所づくりの場（自習教室、学習指導）などへ、カロリーメイト、オロナミンCなどを提供します
  
- **大塚製薬株式会社の広報ネットワークの活用（該当分野:⑤府政のPR）**  
店舗用パネルやPOPなど大塚製薬の広告ツールを活用して、府政のさまざまなPRを行います

本協定で連携・協働していく分野および主な連携事例

【別紙2】

◎新規 ○継続

	連携分野	主な連携事例
①	健康	◎府政の健康医療分野への寄附 大塚製薬の取引先小売店と協力して、府民の熱中症対策に貢献すべくポカリスエットの販売促進を図り、売上の一部を健康医療分野に寄附します ◎「熱中症対策」や「健康づくり」など府が主催する府民向けセミナー等への協力 ◎「熱中症対策」や「健康経営」など府が主催する企業向けセミナーへの協力 ○府が主催する女性が働き続けるための「女性の健康づくりセミナー」への協力
②	教育	◎市町村教育委員会が主催する「放課後子ども教室」への協力 放課後に、府内公立小学校の児童を対象とした「栄養講座」を開催します ○トップアスリート養成講習会の実践
③	防災・災害対策	◎災害等発生時の連携協力 災害状況に応じて、飲料・食品等の物資を無償提供します ◎府立消防学校への連携支援 生徒に対して、「熱中症対策」の講義を行うとともに、カロリーメイト、ポカリスエットなどを提供し、生徒の備蓄意識を高めます ◎消防関係各種行事への支援 消防大会など各種行事において、府民や消防職員・消防団員などに「熱中症対策」の情報を提供します
④	福祉	◎援護を要する子どもたちへの支援 「生活習慣と体のリズム」や「こころと体」などについて、分かりやすく漫画で記載している「OTSUKA まんがヘルシー文庫」を府内全児童養護施設へ提供します 中学生や高校生が参加している社会的居場所づくりの場（自習教室、学習指導）などへ、カロリーメイト、オロナミンCなどを提供します
⑤	府政のPR	◎大塚製薬の広報ネットワークの活用 店舗用パネルやPOPなど大塚製薬の広告ツールを活用して、府政のさまざまなPRを行います ◎大塚製薬の社員も一体となった府政のPR 社員が啓発物やピンバッジ（例：オレンジリボン：児童虐待防止）などを身につけることにより府政のPRに協力します
⑥	環境	◎アドプト・プログラムへの積極的な参加 道路や河川の清掃など、美化活動に積極的に参加します ○エコアクション21の実践